



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 東邦ホールディングス株式会社

コード番号 8129 URL <https://www.tohohd.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役会長 CEO (氏名)濱田 矩男

問合せ先責任者 (役職名)取締役 広報・IR室長

(氏名)河村 真

(TEL)03(6838)2803

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	312,522	3.7	3,420	66.7	5,034	40.0	3,413	48.9
2019年3月期第1四半期	301,349	0.7	2,051	△15.6	3,596	△6.7	2,292	△0.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △2,562百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 5,598百万円 (84.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	50.08	43.80
2019年3月期第1四半期	33.59	30.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	667,562	210,263	31.5
2019年3月期	663,727	213,848	32.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期210,094百万円 2019年3月期213,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	587,000	△1.1	5,800	20.7	8,700	13.5	5,500	11.3	80.70
通期	1,223,000	0.1	15,000	△5.0	21,800	1.6	13,600	△1.9	199.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	78,270,142株	2019年3月期	78,270,142株
2020年3月期1Q	10,120,489株	2019年3月期	10,120,311株
2020年3月期1Q	68,149,758株	2019年3月期1Q	68,250,728株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における医療用医薬品市場は、ジェネリック医薬品の使用促進をはじめとする医療費抑制策の推進等により引き続き厳しい環境下で推移しました。

当社グループは、医療・健康・介護に携わる企業集団として、患者様や医療機関が抱える課題を解決する顧客支援システムの開発・提案や地域包括ケアシステム構築への貢献など幅広い分野で存在価値を発揮する付加価値サービス型ビジネスモデルへの変革をグループ一体となって推進しております。また、物流の高機能化、配送回数の最適化、共創未来ファーマ製品によるジェネリック医薬品の集約化など収益性の向上のための施策にも取り組んでおります。

共創未来ファーマ製品については、今年6月の薬価追補収載において1成分4品目を新たに発売するなど、高品質・高付加価値のジェネリック医薬品の安定供給とともに製品ラインナップの拡充を図っております。2019年6月末時点での販売製品は74成分160品目となりました。

当第1四半期の連結業績は、売上高312,522百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益3,420百万円（前年同期比66.7%増）、経常利益5,034百万円（前年同期比40.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,413百万円（前年同期比48.9%増）となりました。第2四半期累計業績予想に対する進捗率は、売上高53.2%、営業利益59.0%、経常利益57.9%、親会社株主に帰属する四半期純利益62.1%となりました。

セグメントの業績の概略は以下のとおりです。

医薬品卸売事業においては、引き続き、個々の製品価値に見合った単品単価交渉に努めるとともに、初診受付サービスや、ENIF本部、ENIFvoice Coreをはじめとする当社独自の顧客支援システムの普及促進に取り組みました。また、最適配送回数の実現に向けた施策の推進や薬局共創未来の会員との関係強化に取り組むなど事業基盤の強化にも努めました。その結果、当第1四半期の医薬品卸売事業の売上高は300,896百万円（前年同期比3.4%増）、セグメント利益（営業利益）は3,324百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

調剤薬局事業においては、調剤報酬改定への対応を推進するとともに、ENIFvoice SP+AやENIFvoice Coreなど当社の顧客支援システムを活用することで残業時間の削減を図るなど店舗業務の効率化や標準化による収益性の改善に取り組みました。その結果、売上高は23,711百万円（前年同期比3.5%増）、セグメント利益（営業利益）は663百万円（前年同期は営業損失53百万円）となりました。

治験施設支援事業においては、売上高は51百万円（前年同期比42.2%減）、セグメント損失（営業損失）は1百万円、情報機器販売事業においては、売上高は227百万円（前年同期比2.6%減）、セグメント損失（営業損失）は61百万円となりました。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、486,656百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が5,040百万円、商品及び製品が2,619百万円それぞれ増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、180,906百万円となりました。これは、有形固定資産が4,662百万円増加し、投資有価証券が8,503百万円減少したこと等によります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、667,562百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加し、410,646百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が8,570百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.0%減少し、46,652百万円となりました。これは、その他のうち繰延税金負債が2,740百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、457,298百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、210,263百万円となりました。これは、利益剰余金が2,390百万円増加し、その他有価証券評価差額金が5,975百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日に公表しました2020年3月期の第2四半期累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	79,607	79,118
受取手形及び売掛金	287,205	292,246
商品及び製品	78,590	81,209
その他	34,233	34,299
貸倒引当金	△209	△217
流動資産合計	479,427	486,656
固定資産		
有形固定資産	89,095	93,757
無形固定資産		
のれん	1,360	1,230
その他	2,620	2,585
無形固定資産合計	3,981	3,816
投資その他の資産		
投資有価証券	80,676	72,173
その他	13,080	13,649
貸倒引当金	△2,533	△2,490
投資その他の資産合計	91,222	83,332
固定資産合計	184,299	180,906
資産合計	663,727	667,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	374,322	382,893
短期借入金	586	602
1年内償還予定の社債	7,955	7,953
未払法人税等	4,204	1,963
賞与引当金	3,428	5,152
役員賞与引当金	71	17
返品調整引当金	349	347
資産除去債務	25	41
その他	9,321	11,673
流動負債合計	400,265	410,646
固定負債		
社債	20,083	20,078
長期借入金	5,594	5,536
退職給付に係る負債	1,986	1,995
資産除去債務	1,094	1,101
負ののれん	7	4
その他	20,845	17,935
固定負債合計	49,612	46,652
負債合計	449,878	457,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,649	10,649
資本剰余金	48,566	48,566
利益剰余金	151,943	154,334
自己株式	△20,257	△20,258
株主資本合計	190,902	193,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,285	21,309
土地再評価差額金	△4,507	△4,507
その他の包括利益累計額合計	22,777	16,802
新株予約権	168	168
純資産合計	213,848	210,263
負債純資産合計	663,727	667,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	301,349	312,522
売上原価	275,519	284,841
売上総利益	25,830	27,681
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	10,423	10,506
賞与引当金繰入額	1,818	1,783
役員賞与引当金繰入額	17	17
退職給付費用	53	64
福利厚生費	1,970	2,033
車両費	276	268
貸倒引当金繰入額	△32	△11
減価償却費	1,039	1,345
のれん償却額	439	164
賃借料	1,766	1,769
租税公課	466	575
仮払消費税の未控除費用	1,320	1,328
その他	4,218	4,414
販売費及び一般管理費合計	23,778	24,261
営業利益	2,051	3,420
営業外収益		
受取利息	14	16
受取配当金	528	521
受取手数料	777	806
負ののれん償却額	5	2
持分法による投資利益	19	0
その他	359	355
営業外収益合計	1,704	1,702
営業外費用		
支払利息	7	7
社債発行費	50	-
不動産賃貸費用	66	63
その他	35	17
営業外費用合計	159	88
経常利益	3,596	5,034

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	1	11
事業譲渡益	-	13
その他	0	1
特別利益合計	2	26
特別損失		
固定資産処分損	0	31
減損損失	16	22
その他	0	-
特別損失合計	17	54
税金等調整前四半期純利益	3,581	5,007
法人税、住民税及び事業税	2,185	2,181
法人税等調整額	△896	△587
法人税等合計	1,289	1,594
四半期純利益	2,292	3,413
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,292	3,413

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	2,292	3,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,289	△5,966
持分法適用会社に対する持分相当額	16	△9
その他の包括利益合計	3,306	△5,975
四半期包括利益	5,598	△2,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,598	△2,562
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	医薬品 卸売事業 (百万円)	調剤薬局 事業 (百万円)	治験施設 支援事業 (百万円)	情報機器 販売事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	278,268	22,813	89	177	301,349	—	301,349
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	12,600	85	—	55	12,741	△12,741	—
計	290,868	22,899	89	233	314,091	△12,741	301,349
セグメント利益又は損失(△)	2,561	△53	30	△58	2,480	△428	2,051

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間の内部取引の消去、未実現利益の消去及び全社費用によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	医薬品 卸売事業 (百万円)	調剤薬局 事業 (百万円)	治験施設 支援事業 (百万円)	情報機器 販売事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	288,655	23,641	51	174	312,522	—	312,522
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	12,240	70	—	53	12,364	△12,364	—
計	300,896	23,711	51	227	324,887	△12,364	312,522
セグメント利益又は損失(△)	3,324	663	△1	△61	3,924	△504	3,420

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間の内部取引の消去、未実現利益の消去及び全社費用によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。